APIR 一般財団法人 アジア太平洋研究所
ASIA PACIFIC INSTITUTE OF RESEARCH
No. 175

CQM（超短期経済予測モデル）

日本経済（月次）予測（2026年10月）

稲田義久（APIR 数量経済分析センター長）
内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail: contact@apir.or.jp

要　旨

◆ 10月発表データのレビュー

▶今回の予測では、10 月末までに発表されたデータを更新した。9 月の家計消費支出関連や公共工事関連を除けば、7-9 月期 GDP 推計に必要なデータはほぼ更新された(図表 4)。

▶9 月の生産指数は前月比+2.2%と 3 カ月ぶりの上昇。結果、7-9 月期は前期比+0.3%と小幅ながら 4 四半期連続の上昇。経産省は生産の基調判断を「一進一退」と前月から据置いた。

▶7-9 月期を前期と比較すれば、小売業販売額は-0.7%低下、建築工事費予定額は+2.2%だが実質ベースでは低下している。一方、資本財出荷指数は+7.8%となった。7-9 月期の実質民間需要は民間企業設備を除けば低迷している。

▶7-8 月平均の公共工事は 4-6 月平均比-2.3%減少した。7-9 月期の実質公的需要は横ばいとなろう。

▶7-9 月期の輸出入動向(日銀ベース)を前期と比較すれば、実質輸出額は+1.0%、実質輸入額は+4.0%、それぞれ 2 四半期ぶりに増加した。7-9 月期の実質財貨純輸出は実質 GDP 成長率にマイナス寄与となった。

◆ 7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態

▶最新のデータを更新の結果、CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比+0.0%、同年率+0.1%と予測。前回の予測(前期比年率-0.7%)から上方修正した。予測はほぼゼロ成長となり、10 月の市場コンセンサスを(同+0.08%)とほぼ同水準となった(図表 1 参照)。一方、生産サイド(主成分分析モデル)は、前期比年率-3.0%と予測。結果、両モデルの平均予測は同-1.5%となった(図表 1 及び図表 5 参照)。

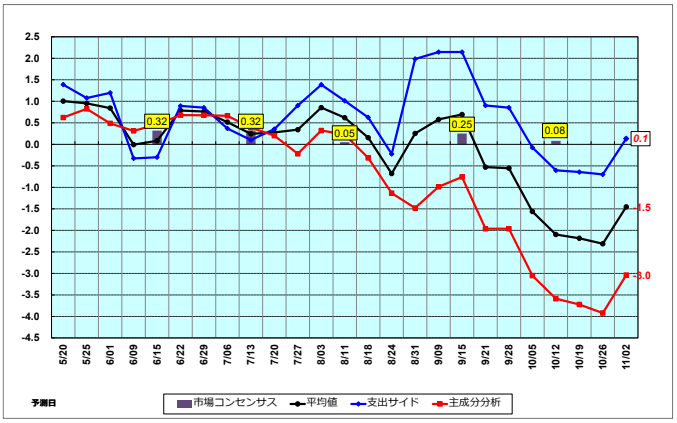
▶実質 GDP 成長率に対して、国内需要は前期比+0.6%ﾎﾟｲﾝﾄ、純輸出は同-0.6%ﾎﾟｲﾝﾄの寄与度となった。国内需要の寄与度を前回(+0.4%ﾎﾟｲﾝﾄ)から上方修正した(予測詳細表 1)。

◆ 7-9 月期インフレ予測の動態

▶9 月の全国消費者物価コア指数は前年同月比+2.1%と 61 カ月連続の上昇、また 9 カ月ぶりの 2%超えとなった。結果、7-9 月期は前年同期比+1.9%と 20 四半期連続のプラス。

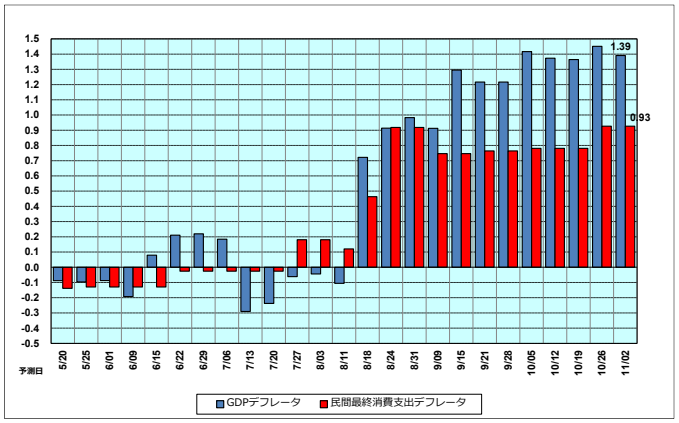
▶今回の CQM は、7-9 月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.9%、国内需要デフレータを同+1.4%と予測。同期の交易条件は改善するため、ヘッドラインインフレ率を同+1.4%と予測。前回(同+1.5%)から小幅上方修正した(図表 2 参照)。

図表 1　CQM 予測の動態：実質 GDP 成長率
2026 年 7-9 月期（%，前期比年率）



出所：筆者作成

図表 2 CQM 予測の動態：インフレーション
2026 年 7-9 月期（%，前期比）



出所：筆者作成

本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル(Current Quarter Model)のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の 2 つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

<10 月末までのデータを更新し、7-9 月期実質 GDP 成長率を前期比年率+0.1%と予測。内需の拡大を純輸出が相殺>

1. 10 月発表データのレビュー

今回の予測では、10 月末までに発表されたデータを更新した。9 月の家計消費支出関連や公共工事関連を除けば、7-9 月期 GDP 推計に必要な基礎月次データはほぼ更新された(後掲図表 4 参照)。

1-1. 生産・労働関連指標

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、9 月の生産指数(季節調整値)は前月比+2.2%と 3 カ月ぶりの上昇。結果、7-9 月期は前期比+0.3%と小幅ながら 4 四半期連続で上昇した(4-6 月期：前期比+0.2%)。経産省は 9 月の生産の基調判断を「一進一退」と前月から据置いた。

総務省によれば、9 月の完全失業率(季節調整値)は前月差-0.1%ﾎﾟｲﾝﾄの 2.4%と 2 カ月ぶりの改善。結果、7-9 月期は前期差-0.1%ﾎﾟｲﾝﾄと 2 四半期連続の低下となった(4-6 月期：前期差-0.2%ﾎﾟｲﾝﾄ)。9 月の完全失業者数(季節調整値)は前月差-10 万人と 2 カ月ぶりの減少。結果、7-9 月期は前期差-6 万人と 2 四半期連続で減少した(4-6 月期：前期差-11 万人)。9 月の就業者数(季節調整値)は前月差+34 万人と 2 カ月連続の増加。また雇用者数(季節調整値)は同+35 万人と 2 カ月ぶりの増加。7-9 月期を前期と比較すると、就業者は-24 万人と 2 四半期ぶりに減少(4-6 月期：前期差+48 万人)、雇用者数は横ばいとなった(4-6 月期：前期差+43 万人)。また 9 月の就業率(15 歳以上人口に占める就業者の割合、原系列)は 62.7%と前年同月差+0.4%ﾎﾟｲﾝﾄ上昇した(55 カ月連続)。7-9 月期の労働市場は前期に比して回復は緩やかである。

厚生労働省によれば、9 月の有効求人倍率(季節調整値)は前月差+0.01ﾎﾟｲﾝﾄと 3 カ月ぶりの上昇。7-9 月期は前期差+0.01ﾎﾟｲﾝﾄと 7 四半期ぶりに改善した(4-6 月期：前期差-0.01ﾎﾟｲﾝﾄ)。

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模 5 人以上)によれば、8 月の現金給与総額は前年同月比+3.9%と 56 カ月連続のプラス。現金給与総額を消費者物価指数(除く持ち家の帰属家賃)で除した実質現金給与総額は同+1.6%と 8 カ月連続のプラスとなった。

1-2. 内需関連指標

総務省の総消費動向指数(2020 年=100、季節調整値)は、8 月に名目ベースで前月比+0.2%と 31 カ月連続の上昇。実質ベースは同+0.1%と 4 カ月ぶりの上昇となった。結果、7-8 月平均を 4-6 月平均と比較すれば、名目総消費動向指数は+0.3%上昇(4-6 月期：前期比+0.9%)、一方、実質総消費動向指数は-0.1%低下した(4-6 月期：前期比+0.2%)。

経済産業省の商業動態統計(速報)によれば、9 月の小売業販売額は前年同月比+2.3%と 7 カ月連続の増加となった。季節調整値は前月比-0.7%と 2 カ月連続の減少。結果、7-9 月期は前期比-0.7%と 4 四半期ぶりに減少した(4-6 月期：前期比+1.9%)。経産省は小売業の基調判断を前月の「一進一退」から据置いた。

国土交通省の建築着工統計によれば、GDP ベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は、9 月に前年同月比-0.3%と 6 カ月ぶりの減少。季節調整値(APIR 推計)は前月比-6.0%と 2 カ月連続の減少となった。結果、7-9 月期は前期比+2.2%と 2 四半期ぶりに増加した(4-6 月期：前期比-0.7%)。

経済産業省の鉱工業指数の動向(速報)によれば、9 月の資本財出荷指数は前月比+2.1%と 2 カ月ぶりに上昇した。結果、7-9 月期は前期比+7.8%と 2 四半期ぶりの上昇となった(4-6 月期：前期比-1.1%)。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、8 月の公共工事は前年同月比+2.6%と 29 カ月連続のプラスとなった。季節調整値(APIR 推計)は前月比+0.1%と 4 カ月ぶりの増加。結果、7-8 月平均は 4-6 月平均比-2.3%減少した(4-6 月期：前期比+2.7%)。

1-3. 物価関連指標

総務省によれば、9 月の全国消費者物価指数(2025 年平均=100)は前年同月比+2.1%と 61 カ月連続の上昇。コア指数(除く生鮮食品)は同+2.1%と 61 カ月連続の上昇、また 9 カ月ぶりの 2%超えとなった。結果、7-9 月期の総合指数は前年同期比+2.0%、コア指数は同+1.9%といずれも 20 四半期連続のプラスとなった。

9 月総合指数(前年同月比+2.1%)の品目別動向をみると、エネルギーは同-0.6%と 2 カ月連続の低下。寄与度は-0.04%。うち、電気代は同-2.4%と 10 カ月連続の低下。寄与度は-0.08%。都市ガス代は同+0.2%と 10 カ月ぶりに上昇した。寄与度は+0.00%。ガソリンは同-2.6%と 11 カ月連続で低下した。寄与度は-0.05%。非エネルギーは同+2.3%と 54 カ月連続の上昇。寄与度は+2.14%となった。うち、生鮮食品を除く食料は同+2.9%となり、63 カ月連続の上昇。インフレ率は 14

カ月ぶりに前月から加速した。寄与度は+0.69%。うち、米類が同-20.6%と 5 カ月連続の低下となり、寄与度は-0.21%。

財・サービス分類でみれば、財は前年同月比+2.8%と 65 カ月連続の上昇となった。寄与度は+1.39%。サービスは同+1.5%と 50 カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.76%。サービス支出関連では、宿泊料は同+4.6%と 2 カ月ぶりの上昇。寄与度は+0.05%。

1-4. 貿易関連指標

財務省発表の貿易統計(速報)によると、9 月の貿易収支は 5 カ月連続の赤字、赤字幅は前年同月比+93.2%拡大した。季節調整値は 5 カ月連続の赤字、赤字幅は前月比-12.1%縮小した。結果、7-9 月期の貿易赤字は前期比+123.2%拡大した(4-6 月期：前期差-3,552 億円)。

9 月の輸出額(季節調整値)は前月比-1.1%と 7 カ月ぶりの減少。輸入額(季節調整値)は同-1.9%と 2 カ月ぶりの減少となった。7-9 月期を前期と比較すると、輸出額は+3.3%と 5 四半期連続のプラス(4-6 月期：前期比+1.9%)、輸入額は+6.8%と 4 四半期連続のプラスとなった(4-6 月期：前期比+5.5%)。

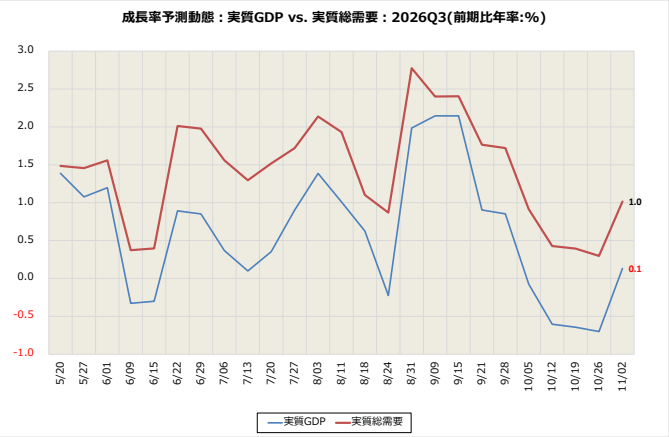
実質ベース(日本銀行、季節調整値、2020 年平均=100)でみれば、9 月の実質輸出額は前月比-0.2%と 2 カ月連続の減少。実質輸入額は同-0.8%と 2 カ月ぶりの減少となった。7-9 月期を前期と比較すれば、実質輸出額は+1.0%と 2 四半期ぶりに(4-6 月期：前期比-1.3%)、実質輸入額は+4.0%と 2 四半期ぶりに(4-6 月期：-2.6%)、それぞれ増加した。7-9 月期の実質財貨純輸出は実質 GDP 成長率にマイナス寄与となった。

2. 7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態

最新のデータを更新の結果、CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比+0.0%、同年率+0.1%と予測。前回の予測(-0.7%)から上方修正した。なお、予測はほぼゼロ成長となり、10 月の市場コンセンサスを(前期比年率+0.08%)とほぼ同水準となった(図表 1)。実質 GDP 成長率に対して、国内需要は前期比+0.6%ﾎﾟｲﾝﾄ(前回：+0.4%ﾎﾟｲﾝﾄ)、純輸出は同-0.6%ﾎﾟｲﾝﾄ(前回：-0.6%ﾎﾟｲﾝﾄ)の寄与度となった。国内需要の寄与度を前回から上方修正した(予測詳細表 1)。

異なる指標でみると(図表 3)、実質総需要(国内需要＋輸出)成長率を前期比年率+1.0%と予測した(前回：同+0.3%)。また、最終需要 1(GDP-在庫変動)は同-2.2%(前回：-2.4%)、最終需要 2(GDP-在庫変動-純輸出)は同-0.0%(前回：-0.3%)と予測した。

図表 3 成長率予測動態：実質 GDP vs. 実質総需要：前期比年率:%



出所：筆者作成

7-9 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比-0.0%(前回：-0.0%)小幅減少する。実質民間住宅は同-1.7%(前回：-1.4%)減少、実質民間企業設備は同+2.0%(前回：+1.9%)増加する。実質民間在庫変動は+1 兆 4,422 億円(前回：+5,469 億円)増加。実質政府最終消費支出は同-0.5%(前回：-0.5%)減少、実質公的固定資本形成は同-4.1%(前回：-5.2%)減少する。実質公的在庫変動は-2,887 億円(前回：-2,887 億円)減少する。

財貨･サービスの実質輸出は前期比-1.6%(前回：-1.6%)減少、同実質輸入は同+1.6%(前回：+1.6%)増加する。結果、実質純輸出は+5 兆 2,207 億円(前回：+5 兆 2,207 億円)となる(後掲予測詳細表 1 参照)。

なお、今回の生産サイド(主成分分析モデル)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率-3.0%と予測。結果、両モデルの平均予測は同-1.5%である(図表 1 参照)。

3. 7-9 月期インフレ予測の動態

インフレ動態をみると、7-9 月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.9%と予測。国内需要デフレータを同+1.4%と予測する。財貨・サービスの輸出デフレータを同+0.2%、一方、同輸入デフレータを同-0.6%と予測する。交易条件は改善するため、ヘッドライン(GDP デフレータ)インフレ率を同+1.4%と予測する。

7-9 月期の雇用者報酬を前期比+0.8%と予測。単位労働費用は同+0.7%となる(後掲予測詳細表 2 及び 3 参照)。

図表４　10 月発表の主要経済指標

10/30:

労働力調査: (9 月)

就業者数: 6,868 万人 (+34 万人 前月差)

失業者数: 167 万人 (-10 万人 前月差)

失業率: 2.4% (-0.1%ﾎﾟｲﾝﾄ 前月差)

一般職業紹介状況: (9 月)

有効求人倍率: 1.19 倍 (+0.01 ﾎﾟｲﾝﾄ 前月差)

鉱工業指数: (2020 年=100: 9 月 速報)

生産: 104.1 (+2.2% 前月比)

出荷: 101.0 (+0.6% 前月比)　在庫: 99.9 (+2.5% 前月比)

商業動態統計: (9 月 速報)

小売業: 12 兆 8,730 億円 (-0.7% 前月比 +2.3% 前年比)

新設住宅着工: (9 月):

住宅着工戸数: 6 万 1,926 戸 (-5.2% 前月比 -2.7% 前年比)

建築工事費予定額: 1 兆 3,564 億円 (-6.0% 前月比 -0.3% 前年比)

建設工事費デフレータ: (2020 年=100: 8 月 前年比)

住宅: (128.3 +5.6%)　公共事業: (126.4 +5.3%)

東京都区部消費者物価指数: (2025 年=100: 10 月)

コア: 103.3 (+0.3% 前月比 +2.6% 前年比)

10/29:

消費者態度指数: 35.0 (10 月 前月差 -0.4)

最終需要・中間需要財物価指数: (2020 年=100: 9 月 前年比)

資本財: (119.2 +2.9%)　消費財: (125.6 +4.4%)

10/27:

企業向けサービス価格指数: (2020 年=100: 9 月 前年比)

総合指数: (115.5 +3.7%)

10/26:

景気動向指数: (2020 年=100: 8 月 改訂 前月差)

先行: (118.0 +0.4) 一致: (118.8 -1.8) 遅行: (112.4 -0.5)

10/23:

毎月勤労統計調査: (8 月 確報、前年比)

現金給与総額: (311,563 円 +3.9%)

総実労働時間: (129.4 時間 +0.2%)

情報サービス業売上高: 2 兆 8,532 億円 (8 月 前年比 +3.5%)

全国消費者物価指数: (2025 年=100: 9 月)

コア: 102.3 (+0.5% 前月比 +2.1% 前年比)

10/21:

貿易統計: (通関ベース: 9 月)

貿易収支: -5,365 億円 (-12.1% 前月比 +93.2% 前年差)

輸出: 10 兆 9,723 億円 (-1.1% 前月比 +16.7% 前年比)

輸入: 11 兆 5,088 億円 (-1.9% 前月比 +18.9% 前年比)

実質輸出入の動向: (2020=100: 9 月)

実質輸出額: 118.7 (-0.2% 前月比)

実質輸入額:115.6 (-0.8% 前月比)

10/20:

建設総合統計: (8 月)

民間建築：非居住: (1 兆 336 億円 +7.5% 前年比)

公共工事: (1 兆 9,986 億円 +2.6% 前年比)

10/19:

第 3 次産業活動指数: 106.8 (2019-20 年=100: 8 月 前月比 -0.1%)

10/15:

鉱工業指数: (2020 年=100: 8 月 確報)

生産: (101.9 -2.4% 前月比)

出荷: (100.4 -2.9% 前月比)　在庫: (97.5 -0.6% 前月比)

生産能力: (94.2 -1.4% 前年比) 稼働率: (103.2 -4.2% 前月比)

民間コア機械受注: 1 兆 698 億円 (8 月 前月比 +5.2%)

公共工事前払金保証統計: (9 月)

請負件数: (2 万 2,684 件 -8.0% 前年比)

請負金額: (1 兆 3,087 億円 -8.8% 前年比)

10/13:

国内企業物価指数: (2020 年=100: 9 月)

国内企業物価: 135.7 (-0.3% 前月比 +6.8% 前年比)

輸出物価: 163.0 (+0.5% 前月比 +17.9% 前年比)

輸入物価: 193.8 (-0.2% 前月比 +24.5% 前年比)

10/09:

家計調査報告: (8 月 2 人以上世帯:消費支出)

名目: (310,975 円 -0.4% 前月比 -1.0% 前年比)

実質: (+0.1% 前月比 -3.1% 前年比)

総消費動向指数: 100.8 (2025 年=100: 8 月 前月比 +0.1%)

10/08:

景気ウォッチャー調査: (9 月、前月差)

現状判断 DI: (47.0 +0.6) 先行き判断 DI: (47.4 -0.9)

国際収支: (8 月)

経常収支: 4 兆 620 億円(+18.1% 前月比 +12.0% 前年差)

輸出: 9 兆 8,623 億円(-0.8% 前月比 +16.9% 前年比)

輸入: 10 兆 5,500 億円(-0.3% 前月比 +26.7% 前年比)

10/07:

毎月勤労統計調査: (8 月 速報、前年比)

現金給与総額: (311,364 円 +3.8%)

総実労働時間: (129.8 時間 +0.5%)

消費活動指数: 105.8 (2020 年=100: 8 月 前月比 -0.8%)

景気動向指数: (2020 年=100: 8 月 速報 前月差)

先行: (118.0 +0.4) 一致: (118.7 -1.9) 遅行: (112.1 -0.9)

10/05:

消費者態度指数: 35.4 (9 月 前月差 -0.1)

10/02:

食料安定供給: (9 月 +134 億円 +106 億円 前年差)

10/01:

乗用車新車販売台数: (9 月 360,743 台 +0.9% 前年比)

各種公的統計から筆者作成

図表５　CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレータ		実質GDP			デフレータ		実質GDP			デフレータ	
	支出サイド	生産サイド（主成分分析モデル）	平均	GDP	PCE	支出サイド	生産サイド（主成分分析モデル）	平均	GDP	PCE	支出サイド	生産サイド（主成分分析モデル）	平均	GDP	PCE
	2026Q2					2026Q3					2026Q4				
	前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)	
5/19															
5/20	-0.8	-1.4	-1.1	-0.4	0.3	1.4	0.6	1.0	-0.1	-0.1					
5/25	1.3	-0.7	0.3	-0.1	0.6	1.1	0.8	1.0	-0.1	-0.1					
6/01	1.2	0.8	1.0	0.0	0.6	1.2	0.5	0.8	-0.1	-0.1					
6/08															
6/09	3.1	1.6	2.3	0.2	0.5	-0.3	0.3	-0.0	-0.2	-0.1					
6/15	3.0	1.2	2.1	-0.2	0.5	-0.3	0.5	0.1	0.1	-0.1					
6/22	3.1	1.6	2.4	-0.0	0.7	0.9	0.7	0.8	0.2	-0.0					
6/29	3.1	1.6	2.4	-0.0	0.7	0.9	0.7	0.8	0.2	-0.0					
7/06	2.8	1.8	2.3	-0.1	0.7	0.4	0.7	0.5	0.2	-0.0					
7/13	3.6	3.3	3.5	-0.2	0.7	0.1	0.4	0.2	-0.3	-0.0					
7/20	3.4	2.4	2.9	-0.2	0.7	0.4	0.2	0.3	-0.2	-0.0					
7/27	3.0	2.0	2.5	-0.2	0.8	0.9	-0.2	0.3	-0.1	0.2					
8/03	3.2	2.3	2.8	-0.2	0.8	1.4	0.3	0.9	-0.0	0.2					
8/11	2.7	2.0	2.4	-0.2	0.9	1.0	0.2	0.6	-0.1	0.1					
8/17	***1.1***			***0.9***	***1.1***										
8/18						0.6	-0.3	0.2	0.7	0.5	1.8	0.6	1.2	-0.0	-0.2
8/24						-0.2	-1.1	-0.7	0.9	0.9	1.7	0.7	1.2	-0.0	-0.2
8/31						2.0	-1.5	0.3	1.0	0.9	0.8	0.4	0.6	0.1	-0.2
9/08	**1.4***			**1.0***	***1.0****										
9/09						2.1	-1.0	0.6	0.9	0.7	0.9	0.4	0.7	0.1	-0.2
9/15						2.1	-0.8	0.7	1.3	0.7	0.9	0.6	0.8	0.4	-0.2
9/21						0.9	-2.0	-0.5	1.2	0.8	0.6	0.7	0.6	0.3	-0.2
9/28						0.9	-2.0	-0.6	1.2	0.8	0.6	0.7	0.6	0.3	-0.2
10/05						-0.1	-3.1	-1.6	1.4	0.8	0.5	0.1	0.3	0.4	-0.1
10/12						-0.6	-3.6	-2.1	1.4	0.8	0.4	0.2	0.3	0.4	-0.1
10/19						-0.6	-3.7	-2.2	1.4	0.8	0.3	0.1	0.2	0.5	-0.1
10/26						-0.7	-3.9	-2.3	1.5	0.9	0.1	-0.3	-0.1	0.6	0.1
11/02						0.1	-3.0	-1.5	1.4	0.9	-0.4	1.2	0.4	0.6	0.1

注：下線の数値は１次速報。データの改定時に季節調整は過去に遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変化することに注意。

出所：筆者作成

予測詳細表１　実質国内総生産：10 億円：2020 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2025Q4	2026Q1	2026Q2	2026Q3	2026Q4	2025	2026	2025	2026
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	593,959.0	596,799.3	598,950.5	599,147.9	598,610.9	593,689.9	598,377.2	594,533.0	599,508.4
民間最終消費支出	309,356.6	310,743.1	310,766.3	310,742.6	311,228.2	308,064.5	310,870.1	309,073.3	311,083.5
民間住宅	22,592.9	22,806.4	22,672.2	22,292.6	22,144.0	22,670.5	22,478.8	22,560.5	22,288.3
民間企業設備	109,750.3	108,653.4	107,633.8	109,817.7	110,454.1	108,461.6	109,139.8	108,836.9	109,696.7
民間在庫変動	-1,368.3	-1,642.9	-89.0	1,442.2	74.6	716.6	-53.8	-368.7	684.1
政府最終消費支出	122,689.1	123,149.7	125,211.3	124,533.5	125,066.9	122,043.5	124,490.4	122,491.6	125,103.6
公的固定資本形成	27,359.8	27,731.1	27,603.6	26,469.5	26,573.8	27,530.8	27,094.5	27,592.5	26,763.5
公的在庫変動	-77.4	-99.2	-2,319.5	-288.7	-304.1	-48.0	-752.9	-78.1	-804.7
財貨・サービスの純輸出	4,866.8	6,411.7	8,554.1	5,220.7	4,455.7	5,032.0	6,160.5	5,298.0	5,775.7
財貨・サービスの輸出	106,354.3	108,156.3	108,593.3	106,829.7	106,896.9	106,485.8	107,619.1	107,073.8	107,457.2
財貨・サービスの輸入	101,487.4	101,744.6	100,039.2	101,609.0	102,441.3	101,453.8	101,458.5	101,775.8	101,681.5
国民総所得	623,296.0	625,647.1	623,308.0	625,866.2	628,775.4	622,291.1	625,899.2	624,099.1	627,389.4
参考									
国内総所得	588,198.8	589,760.9	590,457.1	591,508.1	593,383.4	583,967.5	591,277.4	585,161.3	593,104.0
国内需要	589,609.6	590,583.1	589,985.1	593,515.9	593,744.0	589,184.1	591,957.0	589,686.2	593,321.4
最終需要1(GDP-在庫増)	595,404.7	598,541.4	601,359.0	597,994.4	598,840.4	593,021.3	599,183.9	593,021.3	599,183.9
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	590,537.9	592,129.7	592,804.9	592,773.7	594,384.7	587,989.3	593,023.4	587,989.3	593,023.4
総需要	695,446.4	698,543.9	698,989.7	700,756.9	701,052.2	695,143.7	699,835.7	696,308.8	701,189.9
	伸び率：前期比(%)、その他は注記。								
国内総支出	0.3	0.5	0.4	0.0	-0.1				
前期比年率	***1.1***	***1.9***	***1.4***	***0.1***	***-0.4***				
前年同期比	0.5	0.5	0.7	1.1	0.8	1.2	0.8	0.9	0.8
民間最終消費支出	0.2	0.4	0.0	0.0	0.2				
前年同期比	1.5	1.3	1.2	0.6	0.6	1.3	0.9	1.3	0.7
民間住宅	5.0	0.9	-0.6	-1.7	-0.7				
前年同期比	-3.3	-1.9	-3.0	3.6	-2.0	-1.9	-0.8	-2.6	-1.2
民間企業設備	1.3	-1.0	-0.9	2.0	0.6				
前年同期比	3.6	1.4	-0.9	1.3	0.6	2.5	0.6	2.2	0.8
政府最終消費支出	0.4	0.4	1.7	-0.5	0.4				
前年同期比	0.9	1.5	2.7	1.9	1.9	0.9	2.0	0.8	2.1
公的固定資本形成	-0.5	1.4	-0.5	-4.1	0.4				
前年同期比	-1.5	0.6	-0.7	-3.7	-2.9	-0.3	-1.6	-0.3	-3.0
財貨・サービスの輸出	0.1	1.7	0.4	-1.6	0.1				
前年同期比	-0.3	2.1	0.9	0.6	0.5	2.5	1.1	2.0	0.4
財貨・サービスの輸入	-0.2	0.3	-1.7	1.6	0.8				
前年同期比	3.1	1.3	-2.2	0.0	0.9	3.8	0.0	2.5	-0.1
国民総所得	-0.2	0.4	-0.4	0.4	0.5				
前期比年率	***-0.6***	***1.5***	***-1.5***	***1.7***	***1.9***				
前年同期比	1.2	1.1	0.1	0.3	0.9	1.7	0.6	1.4	0.5
国内総所得	0.4	0.3	0.1	0.2	0.3				
前期比年率	***1.4***	***1.1***	***0.5***	***0.7***	***1.3***				
前年同期比	3.3	2.9	0.4	0.9	0.9	1.7	1.3	1.2	1.4
最終需要1(GDP-在庫増)	0.6	0.5	0.5	-0.6	0.1				
前期比年率	***2.4***	***2.1***	***1.9***	***-2.2***	***0.6***				
前年同期比	2.3	2.6	1.3	1.0	0.6	0.9	1.0	1.0	0.8
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.5	0.3	0.1	0.0	0.3				
前期比年率	***2.2***	***1.1***	***0.5***	***0.0***	***1.1***				
前年同期比	2.6	2.3	0.8	0.9	0.7	1.2	0.9	1.1	0.7
総需要	0.2	0.4	0.1	0.3	0.0				
前期比年率	***0.8***	***1.8***	***0.3***	***1.0***	***0.2***				
前年同期比	3.0	2.9	0.3	1.0	0.8	1.5	0.7	1.1	0.7
GDP成長率寄与度									
国内需要	0.2	0.2	-0.1	0.6	0.0	1.5	0.5	1.0	0.6
民間需要	0.1	0.0	0.1	0.6	-0.1	1.3	0.4	0.9	0.6
公的需要	0.1	0.1	-0.2	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0
財貨・サービスの純輸出	0.1	0.3	0.5	-0.6	-0.1	-0.3	0.3	-0.1	0.2

注：実績値は内閣府『四半期別 GDP 速報 2026 年 4-6 月期(2 次速報値)』、シャドーは CQM 予測値.

出所：筆者作成

予測詳細表２　名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2025Q4	2026Q1	2026Q2	2026Q3	2026Q4	2025	2026	2025	2026
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	675,000.9	680,104.3	689,219.1	698,999.0	702,445.3	666,440.8	692,691.9	672,669.6	699,390.0
民間最終消費支出	355,096.1	358,424.9	362,125.5	365,478.0	366,502.6	350,908.3	363,132.8	353,797.0	365,103.0
民間住宅	27,895.6	28,522.4	28,742.5	28,762.2	28,756.7	27,730.4	28,695.9	27,827.3	28,713.2
民間企業設備	129,506.2	129,774.3	130,483.7	135,045.8	137,192.3	126,270.4	133,124.0	128,004.3	135,413.7
民間在庫変動	-1,968.1	-3,704.4	677.6	2,638.3	-92.0	749.9	-120.1	-786.2	899.0
政府最終消費支出	133,028.5	134,459.1	138,040.3	138,296.9	138,908.3	131,593.8	137,426.2	132,621.8	138,691.8
公的固定資本形成	32,804.4	33,586.9	33,930.5	33,225.5	33,044.4	32,574.4	33,446.8	32,964.7	33,270.7
公的在庫変動	-84.2	-95.4	-4,866.0	-660.2	-666.5	-72.3	-1,572.0	-99.9	-1,715.1
財貨・サービスの純輸出	-1,277.6	-863.5	84.9	-3,787.5	-1,200.6	-3,314.2	-1,441.7	-1,659.5	-986.3
財貨・サービスの輸出	150,097.4	157,449.8	163,626.1	161,281.5	162,217.6	145,306.2	161,143.7	148,681.1	162,782.9
財貨・サービスの輸入	151,375.0	158,313.4	163,541.2	165,069.0	163,418.2	148,620.5	162,585.4	150,340.6	163,769.2
国民総所得	715,111.1	721,398.5	727,448.7	739,250.8	744,201.4	707,220.1	733,074.9	713,772.1	739,678.6
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	677,053.2	683,904.1	693,407.5	697,020.9	703,203.8	665,763.2	694,384.0	673,555.7	700,206.1
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	678,330.8	684,767.6	693,322.6	700,808.4	704,404.4	669,077.4	695,825.7	675,215.2	701,192.4
総需要	826,375.9	838,417.7	852,760.3	864,068.0	865,863.5	815,061.3	855,277.3	823,010.2	863,159.2
雇用者報酬	327,375.0	330,496.2	337,499.9	340,106.4	341,113.2	323,092.8	337,303.9	325,475.5	339,907.7
	伸び率：前期比(%)、その他は注記。								
国内総支出	0.9	0.8	1.3	1.4	0.5				
前期比年率	***3.7***	***3.1***	***5.5***	***5.8***	***2.0***				
前年同期比	3.9	3.8	3.4	4.5	4.1	4.6	3.9	4.3	4.0
民間最終消費支出	0.7	0.9	1.0	0.9	0.3				
前年同期比	4.1	3.4	3.8	3.6	3.2	4.3	3.5	4.0	3.2
民間住宅	5.3	2.2	0.8	0.1	0.0				
前年同期比	0.0	1.3	1.0	8.6	3.1	1.4	3.5	0.5	3.2
民間企業設備	2.1	0.2	0.5	3.5	1.6				
前年同期比	6.9	5.2	3.9	6.5	5.9	5.6	5.4	5.4	5.8
政府最終消費支出	0.7	1.1	2.7	0.2	0.4				
前年同期比	2.7	3.5	5.3	4.7	4.4	3.0	4.4	2.7	4.6
公的固定資本形成	0.4	2.4	1.0	-2.1	-0.5				
前年同期比	1.7	4.2	3.7	1.7	0.7	3.2	2.7	3.0	0.9
財貨・サービスの輸出	4.1	4.9	3.9	-1.4	0.6				
前年同期比	3.3	9.2	14.5	11.9	8.1	3.0	10.9	3.7	9.5
財貨・サービスの輸入	3.3	4.6	3.3	0.9	-1.0				
前年同期比	3.4	4.3	12.8	12.6	8.0	1.6	9.4	1.0	8.9
国民総所得	0.4	0.9	0.8	1.6	0.7				
前期比年率	***1.6***	***3.6***	***3.4***	***6.6***	***2.7***				
前年同期比	4.0	3.7	3.0	3.8	4.1	4.7	3.7	4.2	3.6
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	1.3	1.0	1.4	0.5	0.9				
前期比年率	5.4	4.1	5.7	2.1	3.6				
前年同期比	0.0	8.1	4.3	4.3	3.9	4.4	4.3	4.4	4.0
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	1.1	0.9	1.2	1.1	0.5				
前期比年率	4.6	3.9	5.1	4.4	2.1				
前年同期比	8.0	7.1	4.0	4.5	3.8	4.1	4.0	3.8	3.8
総需要	1.3	1.5	1.7	1.3	0.2				
前期比年率	***5.5***	***6.0***	***7.0***	***5.4***	***0.8***				
前年同期比	8.7	7.6	5.1	6.0	4.8	4.1	4.9	3.7	4.9
雇用者報酬	1.0	1.0	2.1	0.8	0.3				
前年同期比	3.4	3.8	5.1	5.0	4.2	3.7	4.4	3.6	4.4

注：実績値は内閣府『四半期別 GDP 速報 2026 年 4-6 月期(2 次速報値)』、シャドーは CQM 予測値.

出所：筆者作成

予測詳細表３　デフレータ：2020=100

	四半期			予測		暦年		年度	
	2025Q4	2026Q1	2026Q2	2026Q3	2026Q4	2025	2026	2025	2026
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	113.6	114.0	115.1	116.7	117.4	112.3	115.8	113.1	116.7
国内需要	114.7	115.3	116.8	118.4	118.5	113.7	117.3	114.4	118.0
民間最終消費支出	114.8	115.3	116.5	117.6	117.8	113.9	116.8	114.5	117.4
民間住宅	123.5	125.1	126.8	129.0	129.9	122.3	127.7	123.3	128.8
民間企業設備	118.0	119.4	121.2	123.0	124.2	116.5	122.0	117.5	123.4
政府最終消費支出	108.4	109.2	110.3	111.1	111.1	107.8	110.4	108.3	110.9
公的固定資本形成	119.9	121.1	122.9	125.5	124.4	118.3	123.5	119.3	124.3
財貨・サービスの輸出	141.1	145.6	150.7	151.0	151.8	136.4	149.7	138.8	151.5
財貨・サービスの輸入	149.2	155.6	163.5	162.5	159.5	146.5	160.3	147.7	161.1
ユニット・プロフィト	118.8	119.0	119.2	121.6	122.6	117.4	120.6	118.6	121.8
単位労働費用	108.7	109.2	111.1	111.9	112.4	107.3	111.1	107.8	111.7
	伸び率：上段：前期比(%)　下段：前年同期比(%)								
国内総支出	0.7	0.3	1.0	1.4	0.6				
	3.4	3.3	2.6	3.3	3.3	3.4	3.1	3.4	3.1
国内需要	0.6	0.5	1.3	1.4	0.1				
	2.6	2.4	3.0	3.8	3.3	2.8	3.2	2.6	3.2
民間最終消費支出	0.5	0.5	1.0	0.9	0.1				
	2.7	2.1	2.6	3.0	2.6	3.0	2.6	2.7	2.5
民間住宅	0.4	1.3	1.4	1.8	0.7				
	3.4	3.3	4.1	4.9	5.2	3.3	4.4	3.2	4.5
民間企業設備	0.9	1.2	1.5	1.4	1.0				
	3.2	3.8	4.9	5.1	5.3	3.0	4.7	3.1	5.0
政府最終消費支出	0.2	0.7	1.0	0.7	0.0				
	1.8	2.0	2.6	2.7	2.4	2.1	2.4	1.9	2.4
公的固定資本形成	0.9	1.0	1.5	2.1	-0.9				
	3.3	3.6	4.5	5.6	3.7	3.5	4.4	3.3	4.2
財貨・サービスの輸出	4.0	3.2	3.5	0.2	0.5				
	3.6	6.9	13.5	11.2	7.5	0.5	9.8	1.6	9.1
財貨・サービスの輸入	3.4	4.3	5.1	-0.6	-1.8				
	0.3	2.9	15.3	12.6	7.0	-2.2	9.4	-1.5	9.1
ユニット・プロフィト	0.0	0.1	0.2	2.0	0.8				
	0.0	6.0	1.0	2.9	3.1	4.4	2.7	4.0	2.7
単位労働費用	0.0	0.5	1.8	0.7	0.4				
	0.0	4.0	4.4	3.8	3.4	2.5	3.6	2.7	3.6

注：実績値は内閣府『四半期別 GDP 速報 2026 年 4-6 月期(2 次速報値)』、シャドーは CQM 予測値.

出所：筆者作成